

関係機関・団体・課・室長 様

兵庫県農政環境部長

平成27年度 兵庫県農業気象技術情報第2号 (6月情報) について (送付)

このことについて、下記のとおり情報を作成しましたのでお送りします。

記

1 気象経過・予報から想定される栽培上の留意点と対応策

作物	地域	栽培上の留意点	対応策
水稲	県北	1 生育状況 本田での生育は順調である。	1 生育状況 生育前半は浅水管理または間断灌水を行い、中干しは遅れないようにする。 (1株当たり分けつ15~17本になれば中干しを始める)
	県南	1 生育状況 苗の生育は順調である。	1 生育状況 田植え後は活着までやや深水管理し、その後、中干しまでは浅水管理又は間断灌水を行う。高温で過剰分けつになりそうな場合は、深水管理し、分けつを抑制する。
	全県共通	1 病害虫 西播磨地域ではイネ縞葉枯病が多発傾向である。	1 病害虫 箱粒剤施用等により予防する。 葉いもちは、移植後の早期発見に努める。 補植用苗は、葉いもちの発生源になるので、ほ場から早めに持ち出して処分する。 ブラスタム情報を参考にする。
麦	全県共通	1 生育状況 小麦の成熟期は、平年並み~やや早まると予想されるので、適期収穫に努める。  2 病害虫 成熟期に赤かび病について圃場巡回調査を行い、発生状況を確認しておく。	1 生育状況 ほ場の排水を徹底する。 子実水分25%を目安に適期収穫に努める。 収穫作業はあまりに急ぎすぎて、コンバインの扱胴(こぎどう)回転数を上げすぎないようにする。 。 湿害による枯れ熟れ等があれば、刈り分けを行う。  2 病害虫 赤かび病が見つかった場合は、収穫期の刈分け指示や荷受け時の仕分けなどを行う。 荷受け時の赤色粒で粒自体に光沢があり、表面がなめらかなもの(シワがない)は、アントシアニン粒であることが多いので、よく確認する。 平成27年5月13日付全農兵庫県本部「小麦の赤色粒発生時の対処について」を参照する。

作物	地域	栽培上の留意点	対応策										
大豆	全県共通	<p>1 栽培管理 6月は曇りや雨の日が少ないと予想される。 良いほ場条件で播種できるよう準備する。</p> <p>2 病害虫 健全種子を播種する。</p>	<p>1 栽培管理 ほ場周辺の明きよや排水溝を必ず設置し、排水対策を徹底する。 良いほ場条件で適期播種を行う。</p> <p>2 病害虫 高畝栽培により排水を良くする。 播種前後の薬剤処理により、アブラムシ類等の防除を図る。</p>										
キャベツ	全県共通	<p>1 栽培管理 (1) 雑草の発生に注意する。 (2) 降雨による滞水を避ける。 (3) 生育が早く収穫適期の幅が短くなる。特に高温時は、降雨等により急激に結球肥大が進むため、裂球の発生に留意する。</p> <p>2 病害虫 降雨の少ない状況下では、アザミウマ類の発生が多くなると予想される。</p>	<p>1 栽培管理 (1) 雑草の発生前～初期に中耕を兼ねて除草する。 (2) 谷上げ等、排水溝の整備を行う。 (3) 初夏どりキャベツでは8分結球程度の若どりとし、締まり具合を確認し、結球緊度のそろったものを選択収穫する。</p> <p>2 病害虫 「兵庫県農薬情報システム」を参考に適正に防除する。</p>										
果樹	全県共通	<p>1 生育 樹種によりバラツキがみられる。</p> <p style="text-align: center;">樹種別の生育状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">ブドウ</td> <td>開花は昨年より約5日、平年より約3日早い。</td> </tr> <tr> <td>クリ</td> <td>開花は昨年より約2日、平年より7日近く早い。凍害の発生が多い。</td> </tr> <tr> <td>ナシ</td> <td>開花期は平年よりやや早い。</td> </tr> <tr> <td>イチジク</td> <td>発芽は1日程度早い。</td> </tr> <tr> <td>温州ミカン</td> <td>開花期は平年に比べ5日、昨年に比べ9日程度早い。</td> </tr> </table> <p>2 栽培管理 (1) 樹勢や生育状況に応じた着果管理に留意する。 (2) 果実肥大や着色を促すための栽培、土壌管理に留意する。 (3) ハウス栽培は、昼間の温度が高温になりすぎないように留意する。</p> <p>3 病害虫 ナシは4月の降雨により黒星病の発生が多い園がある。</p>	ブドウ	開花は昨年より約5日、平年より約3日早い。	クリ	開花は昨年より約2日、平年より7日近く早い。凍害の発生が多い。	ナシ	開花期は平年よりやや早い。	イチジク	発芽は1日程度早い。	温州ミカン	開花期は平年に比べ5日、昨年に比べ9日程度早い。	<p>1 生育 生育のバラツキが大きい場合は、新梢管理や結実管理で調節する。 結実不良の樹は、摘果時に着果量確保に努める。</p> <p>2 栽培管理 (1) 樹勢が弱い場合は、着果量を減らす。 (2) 土壌が乾燥する場合は、灌水を行う。特に、苗木や幼木は、生育を促すため乾燥防止に努める。 (3) 換気により温度上昇を防ぐ。</p> <p>3 病害虫 適期防除に努める。 ナシ黒星病は梅雨期に病菌密度を上げないように、留意して防除する。</p>
ブドウ	開花は昨年より約5日、平年より約3日早い。												
クリ	開花は昨年より約2日、平年より7日近く早い。凍害の発生が多い。												
ナシ	開花期は平年よりやや早い。												
イチジク	発芽は1日程度早い。												
温州ミカン	開花期は平年に比べ5日、昨年に比べ9日程度早い。												

◎野菜・果樹の情報については、原則2ヶ月ごとに作成します。

◎防除については「病害虫発生予察情報」及び「兵庫県農薬情報システム」を参考にすること。

※本情報は、5月26日時点のデータを元に作成しています。

## 2 気象予報

### (1) 近畿地方の向こう1か月予報（5月23日～6月22日）

[平成27年5月21日 大阪管区气象台発表]

【概要】 期間の前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。期間の後半は、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。日照時間は、平年並または多い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率60%です。2週目は、平年並の確率50%です。

#### 【確率】

##### ○気温、降水



##### ○各週の気温



### (2) 近畿地方の向こう3か月予報（6月～8月）

[平成27年5月25日 大阪管区气象台発表]

【概要】 この期間の降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

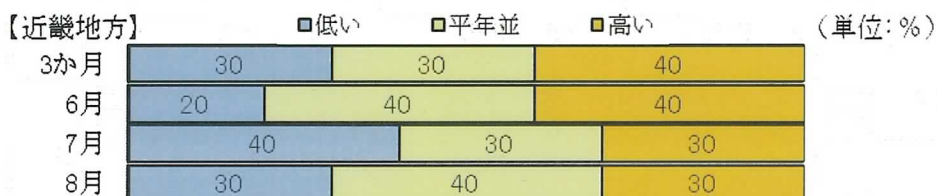
6月 平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

7月 平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

8月 近畿日本海側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。近畿太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%です。

#### 【確率】

##### ○気温



##### ○降水量



※ 気温・降水量・日照時間は低い・平年並・高い（少ない・平年並・多い）の3階級で予報されます。階級の幅は、平年値の作成期間（1981～2010年）における各階級の出現率が33%となるように決めてあります。

ホームページアドレス

- ・ 「病害虫発生予察情報」  
<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>
- ・ 「兵庫県農薬情報システム」  
<http://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>
- ・ 「Web 水稲生育予測システム」  
<http://www.aginfo.jp/RGP/>
- ・ 「小麦赤かび病を適期に防除するための開花期予測システム」  
[http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/laboratory/karc/2011/180a0\\_01\\_33.html](http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/laboratory/karc/2011/180a0_01_33.html)

問い合わせ先

本情報に関すること

- ・ 兵庫県農政環境部農林水産局農産園芸課 TEL (078) 341-7711 (代表)  
農産班: 農産担当 内線 4065  
農産班: 産地育成担当 内線 4054  
花き果樹班 内線 4066

技術内容に関すること

- ・ 県立農林水産技術総合センター  
企画調整・経営支援部 TEL (0790) 47-2435  
農業技術センター 農産園芸部 TEL (0790) 47-2410  
農業技術センター 病害虫部 TEL (0790) 47-1222  
北部農業技術センター 農業・加工流通部 TEL (079) 674-1230  
淡路農業技術センター 農業部 TEL (0799) 42-4880

兵庫県ホームページでも本情報を公開しています。

URL : [http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11\\_000000097.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11_000000097.html)

(兵庫県トップページ>食・農林水産>農業>農作物>農業気象技術情報)